**総合計画の進行管理等について**

■　大和市における進行管理

・総合計画は市の全ての取組を網羅する最上位の計画です。

・本市では、この総合計画の進捗状況の確認と検証を行い、施策や事業の効果的かつ効率的な展開と、市政の着実な推進につなげることなどを目的として、進行管理（評価）を行っています。

（参考）進行管理（評価）の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価 | 対象 | 内容 | 評価主体 |
| 施策評価 | 基本計画「めざす成果」 | 「めざす成果」の達成状況を複数年度にわたって評価する。審議会では、最終的に個別目標を単位として評価をまとめている。 | 【外部評価】総合計画審議会【内部評価】庁内（部長） |
| 施策の進行管理 | 基本計画「めざす成果」 | 「めざす成果」の進捗状況について単年度ごとに確認する。 | 【外部評価】総合計画審議会【内部評価】庁内（部長） |
| 事務事業評価 | 実施計画「事務事業」 | 事務事業の効果を点検し、成果、効率性を重視した業務の執行を図る。 | 【内部評価】庁内（課長） |

　　※これまでの進行管理（評価）の実施状況と今後の取組のイメージ

総括

第８次総合計画

|  |  |
| --- | --- |
| **計画期間** | 前　期後　期 |
| **施策評価**対象期間・実施時期 | 　　　　　　　　　　実施　 　　　 実施　　　 　　　　　 実施 |
| **施策の進行管理**対象期間・実施時期 |  　実施 実施 実施 実施 |

資料　１

* 今後の進行管理（評価）の進め方（案）について

・第8次総合計画（以下「8次総計」という。）の終了に伴い、総括的な評価を行う必要があります。

・しかしながら、総合計画審議会ではこれまで、「施策評価」と「施策の進行管理」をきめ細かく実施してきており、また、平成29年度に実施した施策評価から期間が経過していないため、従来と同様の手法をもって評価を進めた場合、これまでの提言等と重複することが考えられます。

・さらに、評価作業を行うことを想定している平成31年度には、既に次期総合計画（以下「次期総計」という。）がスタートしています。

・このため、今年度から平成31年度にかけては、次期総計における施策の効果的な推進につなげることを主たる目的として、8次総計の検証を行っていきたいと考えます。

・今年度は、そのための具体的な手法などについてご意見を伺い、平成31年度から本格的に評価作業に着手します。

・評価作業に関しては、次期総計の計画体系や内容を踏まえたうえで、例えば「成果を計る主な指標」の10年分の推移や歳入歳出の状況を確認するなど、定量的な視点によって8次総計を総括し、次期総計の推進に有効と思われる取組などについて、ご意見をいただくことを想定しています。

・その際には、分野の異なる取組（めざす成果）同士の関連性に留意したうえで、基本目標レベルなどの大きな単位で検証作業を進めることにより、次期総計の重要なコンセプトになっている「人、まち、社会の連携」を深めることに資する評価としていきたいと考えます。

　　　　想定される評価のポイント・視点

▶ 成果を計る主な指標の確認と検証（8次総計⇔次期総計）

▶ 計画体系の組換えを踏まえた中での施策の推進について（8次総計⇔次期総計）

▶ 人・まち・社会の連携の推進について（分野を超えた連携により相乗効果が期待される施策や事業）

　　　（作業にあたっては、8次総計最終年度の指標の達成状況のほか、直近の国県等の動向について情報提供）

・審議会による評価結果やご意見については、「第8次総合計画の総括 ～次期総合計画の効果的な推進に向けて～」などとして、市長へ提言することを想定しています。

・次期総合計画の初年度終了以降の評価の進め方に関しても今後、検討を行っていきます。

次期総合計画

推進

|  |  |
| --- | --- |
|  | 前　期後　期 |
|  | 　　　　　　　　　　 |
|  |  　 　  　  |